

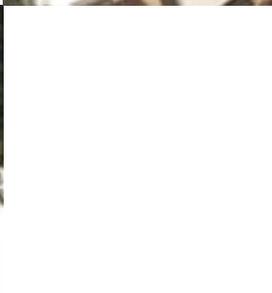


COSMORAMA

NGU NEWS

77

2007 May



名古屋キャンパス
白鳥学舎

名古屋キャンパス日比野学舎



▲ 白鳥学舎



▲ チャペル

日比野学舎 ▶



二つのキャンパス ～名古屋と瀬戸で学ぶ～

名古屋キャンパス開設にあたって

Greeting

この4月待望の名古屋キャンパス(白鳥学舎・日比野学舎)が開設しました。これまで40年間、約35,000人の卒業生を送り出した名古屋学院大学は名古屋と瀬戸にキャンパスを持つ大学へと飛躍し、大学本部は名古屋に移転しました。キャンパス移転は、学校法人にとつて大きな決断で、学生のみならずには通学など学生生活に大きな影響を与えることとなつてしまいましたが、大きく発展する大学づくりのためにご理解と協力いただきますようお願いいたします。

本学のキャンパス移転計画立案にあたっては、移転が単なる名古屋移転に終わるのではなく、特化した教育体制、研究体制の整備、さらに



こじま ひろし
学長 小嶋 博

CONTENTS

Greeting

名古屋キャンパス開設にあたって

1 二つのキャンパス
～名古屋と瀬戸で学ぶ～
小嶋学長

2 各学部長挨拶

Topics

- 4 2007年度入学式を挙行
- 5 名古屋キャンパス見学会を実施
- 6 2007年度入試結果と
2008年度入試に向けて
- 7 輝く人 ～2006年度卒業生に聞く～

Essay

8 シリーズ②エッセイ
「リハビリ難民」は救われるか
平野孝行

My lecture diary

9 私の講義日誌⑩ 中野牧子

Campus Now

- 10 2007年度予算
- 11 名古屋キャンパスチャペル完成
募金の御礼とご報告

Information

- 12 シティーカレッジ2007開講講座ご案内
2006年度学位記授与式を挙行
2007年度母会総会のご案内と
父母懇談会のご案内
2006年度学長表彰
2007年度 新任教職員紹介
行事予定
(2007年5月～11月)

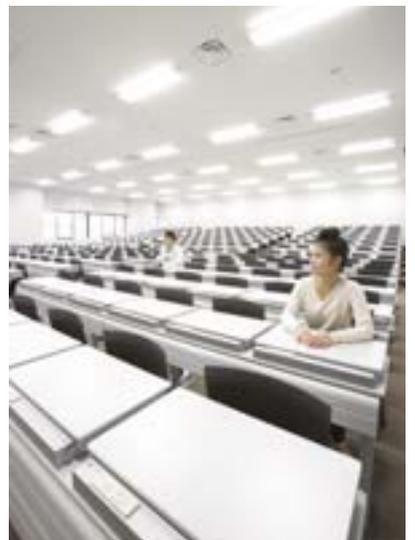
COSMORAMA (コスモラマ) の由来

「宇宙」や「世界」を表わすCOSMOS(コスモス)とPANORAMA(パノラマ)との合成語。19世紀にロンドンの街角でしばしば行なわれた世界各地の様子をのぞきみせるショーの名称として使われたのが最初。世界の動きに興味を持ち、大きな視点に立ってそれを見渡すことができるように誌名として採用しました。

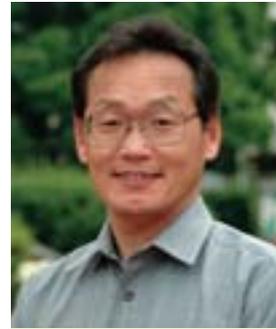


は社会貢献、社会から期待される大学へと、これまで以上の変革が求められました。このため、本学では名古屋キャンパス開設というターンニングポイントを最大限に生かし、今後さまざまな教学改革をすすめていくこととしております。今後ともみなさまのご協力をよろしく願いたします。

本学は、2007年度から名古屋と瀬戸の二つのキャンパス体制として運営されますが、両キャンパスともに本学の教育特色である情報ネットワークやIT設備が十分に活用できるようになっています。そして、大学院、経済学部、商学部、外国語学部および留学生別科のみなさんは名古屋キャンパスで、人間健康学部および経済学部、商学部の一部スポーツクラブのみなさんは瀬戸キャンパスで学ぶ、言い方をかえれば、都市型キャンパス、自然型キャンパスとキャンパス空間の広がりのおかげで学ぶことができ、キャンパス間を有機的につなぐことにより、教育の相乗効果を高めることが可能となりました。名古屋キャンパスでは、名古屋圏の経済活動を見聞したり、都市文化の享受など洗練された感覚を磨くこともできます。また、緑溢れた、広大な瀬戸キャンパスでは、こころ豊かな人間形成やスポーツ活動による心身の鍛錬など癒しのキャンパスとも言えます。名古屋と瀬戸と二つのキャンパス、それぞれの立地を活かすことのできる教育環境は、全国的にも突出して素晴らしいものといえます。ですから、本学の学生のみなさんには勉学や研究、課外活動にと二つのキャンパスをうまく使いこなしてもらい、名古屋学院大学の学生として、2倍のキャンパスライフを満喫してほしいと思っております。



名古屋キャンパス 開設に寄せて



経済学部長
きぶね ひさお
木船 久雄

1964年、本学は愛知県内で経済学部を持つ唯一の私立大学として発足しました。現在は4学部1別科と大学院を抱えています。発足から25年間は経済学部単科大学の時代が続いていました。そのため、本学卒業生の圧倒的な数は経済学部OBであり、彼らの多くが現在、中部経済界のビジネスリーダーとして活躍しています。

「敬神愛人」の精神を尊重し、理論と実践の学びを通じて経済学的なものの方を身につけた、国際性豊かな良き市民・良きビジネスリーダーを育てること。これが経済学部の掲げる教育理念です。学内の長男役を自認する経済学部は、この教育理念とこれまでの卒業生の名に恥じないよう、新キャンパスでも、前途有為な若者たちを懇切丁寧に育ててゆく覚悟です。

経済学部教育に磨きをかける手段として、以下のことを考えています。それは名古屋という地の利を活かして、①フィールドワーク（体験学習）、②情報機器の活用（eラーニング）、③実務家の教育現場への招聘、といった教育手法を従来以上に取り入れていくことです。もちろん、教育の原点は学生個々と向き合い、きめ細かな教育指導を行うことです。

学生たちには、経済の実際を等身大でリアルタイムに学んで貰いながら、視野を広げチャレンジ精神を鼓舞していきます。

そして、中部圏で最も優れた経済学教育の場の実現を目指してまいります。



名古屋キャンパス 開設を迎えて



商学部長
おかだ ちひろ
岡田 千尋

名古屋の中心部とは思えないほど静かで、水と緑に恵まれた熱田の地に移転することとなり、心機一転新に歩みだそうとしています。

本商学部では絶えず変化する社会において即戦力として活躍できる人材を育成することを基本理念として、生産、販売、経営にかかわる基礎的理解の上に、グローバル化、ポータレス化、情報化などのキーワードであらわされる経済社会、企業社会の多様なニーズに応えられる人材を養成してきました。しかも二十一世紀に入りこれらのキーワードであらわされる状況も新たなステージにさしかかっており、企業を取り巻く環境の変化が激しく、より以上に多様化し複雑化した社会情勢の中での企業経営が必要となってきました。

このような時代だからこそ、従来本学部が果たしてきた「実学を重ん

じ『実践的』『実務的』能力を備えた人材の育成」「国際感覚に優れた人材の養成」という基本的方向が今まで以上に社会から要請され、期待されています。

そんな時期に、この地に移転したことは、まさにその要請、期待に応えるようとするものです。このキャンパスはまさしく元氣な名古屋、活氣溢れる愛知、東海地域のまん真ん中にある、「企業の現場」は手を伸ばせばすぐそこにあるばかりか無限の広がりをもつて我々を迎えてくれています。この恵まれた環境を十分に活かし、社会から要請される人材を育成することが「実学を重視する」わが商学部で課せられたミッションであると肝に銘じ、二歩一歩着実に前へと進んでまいります。

名古屋キャンパス 開設にあたって



外国語学部長
あかさ なおゆき
赤楚 治之

国際会議場、セントレア、名古屋港
これらから自然に連想されるのは、
「海外」「外国」「世界」といったイメ
ージではないでしょうか。外国語学部
にとってこれ以上の立地はないと思え
るロケーションで、学生たちは学ぶこ
ができるようになりました。

幸いなことに、ここ2、3年、外国
語学部の注目度が高まってきました。入
学時の偏差値も上昇の一途をたど
っています。これまで積み重ねてきた
本学部の「教育力」がようやく受験
生にもアピールできる立地条件となっ
たことで、今後もさらに注目度は高
くなるものと思われまます。そこで、本
学部では、05年から、各学科会議で、
年間目標の設定、年度末の総括・評価、
それを受けた翌年度の年間目標の設
定、という流れを構築し、同時に学
科プログラム評価、クラスコード（授業
を受ける際の守るべきルール）の徹底、

教員の授業公開等を実施し、学部教
育の質向上を目指しております。
英米語学科は、昨年一年生全員に
TOEICを4月と12月に受験させ、
英語の伸びを測定しました。全体の平
均点で約50点の伸びですが、150点
から200点上がる学生も数多く、
特に上位グループが飛躍的に伸びてお
り、少人数制の習熟度別授業の効果が
表れています。中国コミュニケーション学
科は、今年から中国を言語からだけ
なく総合的に捉えようとする学生に
も対応できるように学科名を変更し
ました。これも奏して受験生の人気を
得ることができました。3年目を迎え
る国際文化協力学科は、フィリピンやタ
イへ長期留学生を送るなど、ヴァイター
リイあふれる元気な学生が育つていま
す。3年次の学科の特色となる海外
研修がこの夏に実施され、ますます元
気あふれる学科になります。

瀬戸キャンパスでの2年目の春が
人間健康学部を訪れました。社会に
暮らす人々に医療、保険、福祉、心理、
健康スポーツを通して健全を、幸福
をもたらそうと考え、本学部を開設
しました。二期生はこうした私ども
の希望にこたえて、よく学び、よき人
間関係をつくって資格取得へむけて
励もうとしています。そして更なる
発展を期す2年目は本学部に大き
な発展の恵みをもたらしてくれまし
た。人間健康学部の諸施設が瀬戸
キャンパスに整えられたのです。
「運動療法学実習室」「物理療法学
実習室」「福祉実習室」「日常生活
活動実習室」「社会心理学実験室」
「知覚・認知実験室」「プレイルーム」
「トレーニング室」「基礎医学実験室」
「解剖学実験室」など。大きくこの
キャンパスの様子が変わり、健康、心
理、福祉、医療を専門とする大学ら

人間健康学部 2年目を迎えて



人間健康学部長
ふじい よしのり
葛井 義憲

しい姿に変貌しています。

都心の名古屋キャンパスで経営セ
ンス、国際感覚を磨き、明日の経済
発展、国際交流のエキスパートが育て
られると同時に、瀬戸キャンパスでは、
明日の健康、福祉、医療の世界で活
躍し、リードする人材が育つように
鍛えます。それも、利用者・患者の方々
の思いに耳を傾け、痛みの分かる優
れた専門家となることを願って、励み
ます。どうぞ「地の塩、世の光」とし
て現代社会に仕える彼らを支援く
ださい。これらのキャンパスの教育活
動が輝かしい伝統をもつ本学の発
展に寄与することだと信じています。

3 | COSMORAMA

4月2日(月)午前10時より、本学名古屋キャンパスに隣接する名古屋国際会議場センチュリーホールにおいて2007年度入学式が挙行されました。

学部1、453名、大学院80名、留学生別科11名の新生を迎え、キリスト教の礼拝形式による讃美歌斉唱、葛井宗教部長による聖書朗読・祈禱により、式は執り行われました。

小嶋学長から、本年は名古屋キャンパス開設の記念すべき年であり、「4年間で建学の精神(敬神愛人)を学びとり人間の成長をはかしてほしい」、「友人をつくり、共に先生の研究室を訪問し、いろいろなことを学んでほしい」、「読書と思索の時間をもち、卒業後への夢を膨らませてほしい」などの新生を歓迎する式辞がありました。それに心えて、大学院入学生代表の西村卓也さん(経済経営研究科経済学専攻)、学部入学生代表の酒井成輝さん(人間健康学部リハビリテーション学科)および留学生別科入学生代表のNicholas Timothy O'Brienさんから力強い宣誓がありました。

式典終了後、理事長、学長、父母会長からあらためてご父母に対し、挨拶がありました。また、学部生は、場所を名古屋キャンパスに移し、基礎ゼミ単位に分かれてガイダンスおよび学生証の交付を受けました。

2007年度入学者等学生数は下表のとおりです。



Topics



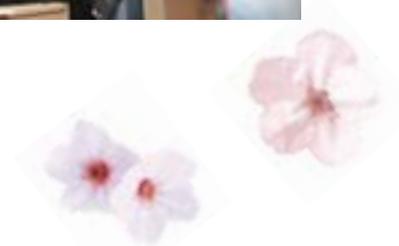
2007年度 入学式を挙行

学生数(大学院・学部・留学生別科) 2007年5月1日現在

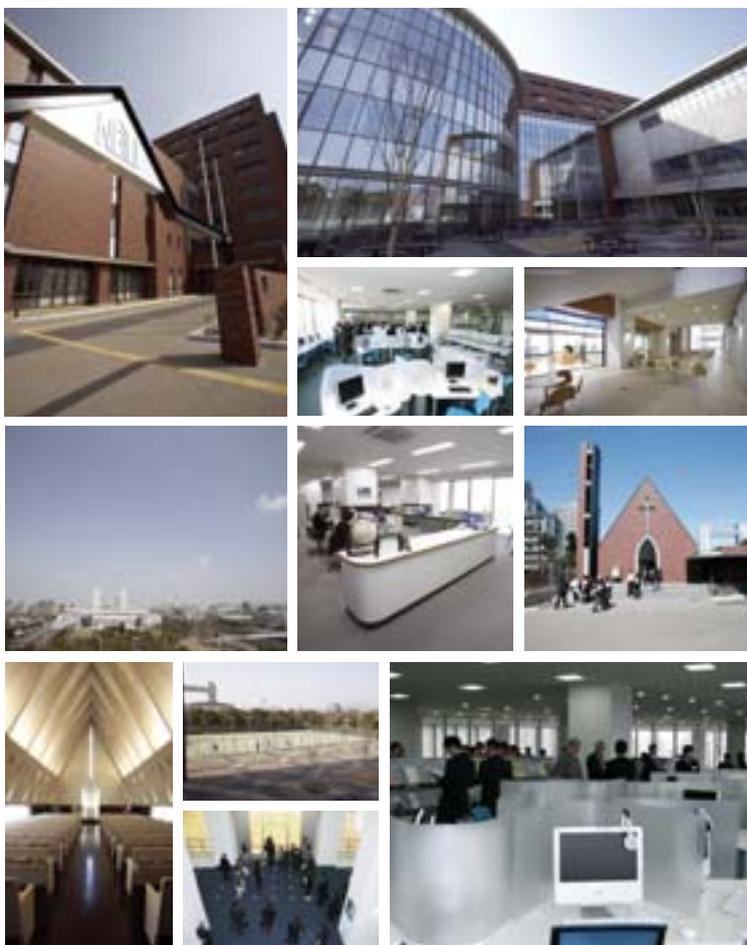
大学院	研究科	専攻(課程)	1年	2年	3年	合計	
	経済経営	経済学	経済学(修士)	12	4	2	18
経営政策(博士前期)			33	29	6	68	
経営政策(博士後期)			2	4	15	21	
外国語学		英語学(修士)	3	5	0	8	
	中国語学(修士)	1	1	2	4		
通信教育課程	英語学(修士)	29	22	18	69		
合計			80	65	43	188	
学部	学部	学科	1年	2年	3年	4年	合計
	経済学部	経済学科	357	290	327	329	1303
		政策学科	167	138	153	157	615
	商学部	商学科	253	175	178	178	784
		情報BC学科	125	112	115	159	511
	外国語学部	英米語学科	149	121	118	166	554
		中国語・中国C学科	68	38	50	45	201
		国際文化協力学科	78	48	44	—	170
	人間健康学部	人間健康学科	134	116	—	—	250
		リハビリテーション学科	85	83	—	—	168
合計			1416	1121	985	1034	4556
留学生別科							35
総合計							4,779



※情報BCは情報ビジネスコミュニケーション学科、中国Cは中国コミュニケーション学科の略称です。
※留年生は4年に含む



名古屋キャンパス 見学会を実施



名古屋キャンパス(白鳥学舎・日比野学舎)は、起
工式から1年半の歳月をかけて、2007年1月末
に完成しました。完成に伴い、2月1日から4日の
入学試験は白鳥学舎で実施し、入試終了後の2月
6日からは約2週間に亘って、瀬戸キャンパスから大
学の本部、事務局、教員研究室(経済学部・商学部・
外国語学部)の移転作業を行いました。引越しが
終わり、名古屋キャンパス体制が整いましたので、よ
うやく学外関係者に対して内覧会を実施できるよ
うになりました。いよいよ名古屋、熱田の地での名
古屋学院大学のお披露目です。

地域住民見学会(2月24日(土))

最初の見学会は、名古屋学院大学を白鳥・日比
野の地に移転してくるのを温かい目で歓迎してい
ただいた熱田区の住民のみなさんをお迎えしまし
た。特に、白鳥学舎・日比野学舎の近隣地区の船方・大
宝・野立学区にお住まいのみなさまを中心に、ご参加
をご案内しましたところ、予想を超える1,000名
あまりの参加者をお迎えすることができ、名古屋
学院大学開設への関心の高さに喜びと、責任の重さ

を痛感しました。学長による名古屋キャンパス開設
の経緯や今後の展開などの挨拶のあと、見学ツアー
(午前10時と午後2時の2回)を行いました。8階
建ての斬新な建物や、館内中に張り巡らされたイ
ンターネット設備・最新のパソコンを設置した教室・
学術情報センターなどに多くの感嘆とお褒めの言
葉をいただきました。また当日、多くのメディア関
係各社を迎えたマスコミ会見も開き、当日のTVニュ
ースや夕刊、翌日の新聞にも取り上げていただくこ
とができました。

高校教員見学会(3月24日(土))

地域住民見学会の1ヶ月後に、高校の先生方を
対象とした見学会を開催しました。年度末で、新
年度を迎えようとする多忙な時期にもかかわらず
100名近いご出席をいただきました。すでに在学
生が通学している時期であり、全ての施設が完全オ
ープンしている状態のため、昼食は学生食堂でラン
チという大学らしい雰囲気も体験していただくこ
とができました。高校の先生方と大学の理事長・学
長・学部長・入学センター長などの昼食懇談会
は、名古屋学院大学のきめ細かな大学教育指導方
針に加え、交通の利便性の良さ、建物の新しさ・設
備の素晴らしさに本学の今後に期待しているとの
声を多くいただきました。

その他、大学開設にご尽力いただいた関係各所か
らの見学会の申し出が多くあり、いずれも見学後
に、身に余る大変な評価をいただきましたことをご
報告いたします。

本学の2007年度入試結果は別表のとおりとなりまして。名古屋キャンパス移転効果による志願者増を期待していましたが、全体では昨年並みの志願者数に留まりました。入試区分別に志願状況を見ると、AO試験の申込(エントリー)者数は581人(前年比141.4%)、推薦試験志願者数は983人(同124.7%)、センター試験利用入試志願者数は660人(同172.8%)と好調だったのに対し、一般入試志願者数は1,942人と前年比約22%減となりました。一般入試で志願者が減少した原因ははっきりとつかめていませんが、大手予備校の志望動向調査の結果から、受験生および高校進路指導部が本学の一般入試は難化すると判断して受験を敬遠し、このため蓋を開けてみると実質減になったと考えています。

次に入学者状況ですが、今年度は1,416人(男:1,046人、女:370人)の入学者を迎え入れることが出来ました。この人数は、入学定員1,175人から241人多い数字で、合格者の入学歩留率が想定以上に高かったことによるものです。また、志願者:入学者中の女子の比率が高くなったことも特徴として挙げられ、女子入学者は昨年比約50%増と大幅に増えました。入学歩留率が高く女子入学者が多かったことは、名古屋キャンパス移転効果によるところが大きいと考えられますが、瀬戸キャンパスを教育拠点とする人間健康学部も同様に高い入学歩留率であることから、立地要因だけでなく本学の教育内容が十分評価されている結果だといえます。

2008年度は18歳人口が前年比6万人減(2007年度・同3万人減)という非常に厳しい入試年度になります。好調な入試状況を維持発展させるため、教育内容のさらなる充実や学部学科の再編を検討していくと同時に、入学試験の方法や種類も時代のニーズに合わせたものを考えていく必要があります。2008年度入試では、さらに幅広い受験層を獲得すべく、そういった変更を大幅に行います。主な変更点は以下のとおりです。

2007年度入試結果と 2008年度入試に向けて

①一般入試…全マーク解答方式試験(M方式試験)の導入。

前期…2/3、後期A…2/26
後期B…3/10

②一般入試…大阪試験会場設定。(2/1、2/2)

③一般推薦試験…従来の試験方式「小論文十面接」に加え、新たに「基礎学力テスト十面接」方式を導入。

④一般推薦試験…地方試験会場(金沢・広島)を設定。(11/10のみ)

本学は瀬戸キャンパスと名古屋キャンパスの2つのキャンパス体制で新たな歴史を刻み始めました。教育内容においても、キリスト教主義に基づく人間教育や国際交流(留学制度)、情報教育をさらに発展させ他大学との差別化を図っています。また資格取得講座やインターンシップといったキャリアアッププログラムを充実させ就職支援体制も強化しています。在学生、卒業生およびそのご父母の方々には、本学の良さを十分ご理解いただき、各方面へのPR活動にご協力いただけたらと思います。

入学センターでは、広報資料として大学案内や入試要項を用意しています。配布資料としてご入用の際は、入学センターにその旨ご連絡ください。よろしくお願いたします。

2007年度入試結果(各入試区分を合算した表です)

学部	学科	志願者				合格者				入学者			
		2007		2006		2007		2006		2007		2006	
		全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子	全体	女子
経済	経済	1,007	88	928	61	637	66	553	43	357	32	295	22
	政策	326	37	234	22	288	32	211	22	167	14	139	9
商	商	480	106	619	88	340	87	296	52	253	53	188	28
	情報BC	306	70	228	55	206	58	177	46	125	34	121	29
外国語	英米語	568	313	603	296	240	148	226	128	149	96	128	70
	中国コミュ	161	98	97	47	124	69	98	45	68	36	38	17
人間健康	国際文化協力	205	106	136	72	140	75	128	69	78	36	49	22
	人間健康	263	79	262	58	177	53	172	46	134	36	118	27
	リハビリ	638	172	837	175	146	51	139	42	85	33	86	24
	総計	3,954	1,069	3,944	874	2,298	639	2,000	493	1,416	370	1,162	248

*第2~3志望合格者を合格学科に算入。そのため受験者数より合格者数が多い場合あり。

2008年度入試日程

試験日	試験区分	試験実施学部
10月13日(土)	体験入学AO試験 特別試験前期(海外帰国生徒・社会人・外国人留学生) 編入学試験前期	全学部
11月10日(土)	一般推薦試験1日目 スポーツ推薦試験前期	
11月11日(日)	一般推薦試験2日目 指定校推薦試験 特別指定校推薦試験前期	
12月1日(土)	自己推薦AO試験(1期)	
1月31日(木)	スポーツ推薦試験後期 自己推薦AO試験(2期) 特別試験後期(海外帰国生徒・社会人・外国人留学生) 編入学試験後期	
2月1日(金)	一般入学試験前期1日目	
2月2日(土)	一般入学試験前期2日目	
2月3日(日)	一般入学試験前期3日目 名古屋高校特別試験前期	
2月26日(火)	一般試験後期A日程 特別指定校推薦試験後期A日程 名古屋高校特別試験後期A日程	

試験日	試験区分	試験実施学部
3月10日(月)	一般試験後期B日程 特別指定校推薦試験後期B日程 名古屋高校特別試験後期B日程	全学部

○センター試験利用入学試験(前期・後期)も実施します。個別試験はありません。

試験日	試験区分	研究科名
9月16日(日)	経済学専攻(修士課程1期) 英語学専攻(修士課程1期) 中国語学専攻(修士課程1期)	経済経営 外国語学
9月17日(祝)	経営政策専攻(博士前期課程1期)	経済経営
2月10日(日)	経営政策専攻(博士前期課程2期)	経済経営
2月11日(祝)	経済学専攻(修士課程1期) 英語学専攻(修士課程1期) 中国語学専攻(修士課程1期) 経営政策専攻(博士後期課程1期)	経済経営 外国語学
2月29日(金)	全専攻共通(修士課程3期・博士前期課程3期)	経済経営

(注)通信制の試験については、「書類選考のみ」

オープンキャンパス
実施日 7月21日(土)、8月4日(土)、10月20日(土)、12月15日(土)

輝く人

2006年度卒業生で、現在プロスポーツで活躍されているお二人にお話をうかがいました。



たきかわしゅうへい
瀧川周平さん

瀧川周平さんは経済学部を2007年3月に卒業、在学中はアメリカンフットボール部(TORPEDOES)に所属し東海学生アメリカンフットボール連盟総会にて2006シーズン敢闘賞を受賞しました。現在は日本IBM・イーコマユニケーションズ株式会社に就職され、プロチームの日本IBMアメリカンフットボールチーム「Big Blue」で活躍されています。

—アメフトの魅力はなんでしょうか。
相手の研究をし、作戦を立て、弱点を突き、チーム力でも作戦でも相手を圧倒して勝利した時の爽快感です。

—社会人でアメフトを続ける際のご苦労などありますか。
平日は仕事ですので、夜の空いた時間にジムトレーニング、土日にグラウンドでチーム練習をします。ほとんど休みがない状態で、仕事とラフトボールを両立させることの大変さを改めて実感しました。でも会社や職場の方がサポートをして下さるので、感謝しています。

—名古屋学院大学での思い出をお聞かせください。後輩へのアドバイスもお願いします。
一番の思い出は新入生の勧誘です。人数が少なく、なんとか入部してもらおうと必死でした。ただチーム一丸となっていたのですごく楽しかったです。みなさん入部してください！大歓迎です！児島完二先生のゼミも印象に残っています。隔週でプレゼンテーションをしており大変でしたが、就職してからはその経験がとても役立っています。

みなさん、まずは全力で楽しむことです！辛くてやめたいと思う時もあると思います。



日本一をめざして
チーム一丸となって闘う



でもその辛いときを乗り越えることが出来たら、もっと楽しくなるはずですよ。そして結果も必ずついてきます。とにかく今できることを精一杯やるのが重要だと思います。

—今後の目標は？
もちろんライスボウル優勝です！
※ライスボウル・日本一のチームを決定する選手権試合



やました すぐる
山下英さん

山下英さんは経済学部を2007年3月に卒業、在学中は硬式野球部に所属し、現在は2007年4月からスタートしたプロ野球独立リーグ北信越ベースボールチャレンジリーグ・石川ミリオンスターズに所属し、選手として活躍されています。

—山下さんのポジションはどこですか。また、野球の魅力はなんでしょうか。
ピッチャーです。大事なポジションです。練習や試合では、もつと上手になりたいという強い意識を持って取り組み、基本を大切にプレーしています。
魅力はひと言では表せません。みなさんぜひ球場で実感してください！

—職業として野球を続ける点でのご苦労はありますか。また、学生時代と違う点はありますか。
意識の高さが変わりました。学生時代よりも基本に忠実に一つ一つのプレーを大切にしています。周囲から注目される職業ですので野球以外にも気を抜くことができないのは大変です。

—名古屋学院大学での思い出をお聞かせください。後輩へのアドバイスもお願いします。
2部リーグ降格の辛い時期にもキャプテンを中心にがんばりました。その成果もあって2部では優勝できました。なにより、よい仲間に出会えたことは一生の宝です。

ケガなどで、野球をやめようと思ったことも何度かありますが、諦めずに自分を信じてやってきたことで、また一つ高いレベルで野球ができます。みなさんには、将来につながる土台作りだと思い、今できることを精一杯がんばってほしいです。



本学硬式野球部の仲間とともに

—今後の目標は？
今よりさらに上を目指して、プロ野球(NPB)・・・日本野球機構)に入ることです。

—ありがとうございます。充実した学生時代をすごされ、現在も目標に向かってがんばっている瀧川さんと山下さん。今後のますますのご活躍を期待しております。



Essay 27

「リハビリ難民」は救われるか



ひらの たかゆき
平野 孝行
(人間健康学部)

難民と聞き、どこの国の難民かとお思いの方もみえるかもしれませんが、ここ日本での事です。昨年10月以降にリハビリテーション医療を打ち切られる患者が相次ぎ、「リハビリ難民」と表現され大きな問題となりました。私の職種であるリハビリテーションの中核をなす理学療法士の勤務施設では、ことさらでした。

医療保険から医療機関に支払われる治療費であり、医療機関の収入の基本です。この改定で、それまでは原則として制限なく行うことができたリハビリに一部の特定疾患を除き、90～180日の日数制限が設けられました。つまり、患者はこの日数を超えて病院等でのリハビリを受けられなくなり、リハビリの時期は、発症直後から病氣自体の治療と並行して行う急性期、病氣治療が一段落し身体機能の回復を本格的に目指す回復期、症状が安定してからの維持期に分けられます。この改定では、病状が落ち着いた維持期の患者を医療保険から介護保険に移行し、病院でのリハビリではなく老人保健施設などの通所リハビリや自宅での訪問リハビリで対応する方針を示したものでした。



ハビリ打ち切り問題の実情が新聞等にも取り上げられました。そして、先日(3月14日)に、厚生労働相の諮問機関からリハビリ日数制限の緩和が答申され、厚生労働省は2008年度に予定する診療報酬改定をリハビリテーション分野に限って前倒しする異例の措置を取ることに、「リハビリ難民」は、一旦は救われつつあります。

今回の根幹には国の医療費抑制政策があり、維持期のリハビリを単価の高額な医療保険から介護保険へと移行することで医療費抑制を図ることができますが、介護保険でのリハビリテーションが質量ともに不十分な現状では、医療保険から介護保険への転換には大きな問題が生じました。リハビリ難民問題は、医療費抑制による診療報酬削減のひずみが集中的に現れた結果と捉える事ができます。



私の講義日誌



なかの まきこ
担当者 **中野牧子**
環境経済論担当

vol.16

環境経済論

2006年4月に名古屋学院大学経済学部にて赴任し、1年が経過しました。私が担当する授業は「ミクロ経済学入門」や「マクロ経済学入門」といった経済学の基礎的な科目に加え、その応用科目である「環境経済論」や「環境政策論」です。私の専門である環境経済学は、環境問題を経済活動の結果生じるものとして捉えるところから始まりません。企業は、地球から原材料を採取し、製品を生産し、消費者はその製品を購入し、使用し、廃棄します。その過程で温室効果ガスや廃棄物をはじめとした様々な環境負荷物質が発生します。ですから、環境問題の解決策を考えていくという時、経済

を動かす仕組みを正しく理解することは不可欠です。ですが、意外と環境と経済が結びついていることがイメージしにくいという学生もいます。そこで授業では、ミクロ経済学やマクロ経済学の内容を踏まえつつも、高度経済成長期に公害対策に取り組もうとした際、経済重視の声におされて遅れがちであったことや、アメリカが経済への影響を恐れて京都議定書から離脱したこと等、現実の事例を多数紹介し、環境と経済の関係に興味を持ってもらえるよう心がけています。このような話をすると、まるで環境か経済のどちらかを犠牲にするしかないのか、というような悲観的な雰囲気になります。しかし、必ずしもそうではありません。二者択一的な思考はある意味で単純ですが、私達にこれから求められ

るのは、そのような「分かりやすい」答えに安住するのではなく、両者のバランスをいかにとるかです。あるいは、環境取組をプラスに評価するような形で経済が成長すれば、環境に配慮することが経済的なメリットも生むようになります。環境に配慮する企業に有利になるような政策を実施していくこと、及びそのような企業をプラスに評価するような市場が育つことが重要です。今はまだ政策も市場も成熟しているとはいえません。しかし少しずつではありますが、変化の兆しは見えます。例えば企業経営という観点で言うと、ISO14001の審査登録をしていることが取引の条件になったり、環境に配慮している企業に優先的に投資を行ったりという事例があります。現在、社会は様々なところに矛盾を抱えています。難しい局面はいろいろとありますが、これから社会にでていく学生には、単純な二者択一ではない思考ができるようになってほしいと願っています。そのためのヒントを提供できるような授業になるよう心がけています。

(経済学部)



2007年 予算

学校法人名古屋学院大学の2007年度予算は
3月22日に理事会と評議員会で承認されましたので
概略をお知らせします。

Campus Now

◆消費収支計算書

消費収支計算書は、当該年度の帰属収入合計（借入金等の負債となる収入は除く）から基本金組入額を控除した「消費収入の部合計」と当該年度に消費する「消費支出の部合計」を比べて「消費収支差額」を算出する構造になっています。これにより当年度の収支の均衡や経営状態の健全性を判断することができます。また、基本金組入額は主に当年度および将来取得する施設・設備の取得資金額です。2007年度の帰属収入は5,482,482千円となっています。基本金組入額は320,546千円となっています。主に第1号基本金で、施設・設備関係支出、白鳥学舎隣地購入に伴う借入金返済額の組入れによるものです。この結果、消費収入の部合計は5,161,936千円となります。消費支出の部合計は5,224,441千円で当年度消費収支差額は62,505千円の支出超過となっています。学校法人の運営を財務面からみるもっとも重要な帰属収支差額は258,041千円の収入超過となります。

◆資金収支計算書

資金収支計算書は、当該年度の諸活動に対応する全ての収入、支出の内容を明らかにすること、支払資金の顛末を明らかにすることです。支払資金は前年度繰越支払資金が3,262,233千円で次年度繰越支払資金は3,395,453千円となり、133,220千円増加しております。

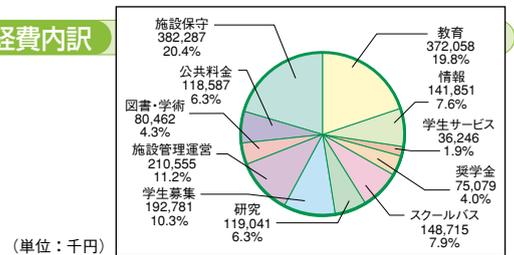
◆2007年度の主な事業内容

外国語学部中国語学科をリニューアルし、2007年4月から中国コミュニケーション学科に名称変更します。名古屋キャンパス白鳥学舎・日比野学舎を、2007年4月開設します。瀬戸学舎施設等改修計画に138,140千円計上しています。
・新入生の合宿による入学ガイダンス（経済学部：荘川高原、伊勢の郷、商学部：乗鞍高原、外国語学部：車山高原、人間健康学部：定光寺）
・大学院昼夜開講（さかえサテライト設置・名古屋市中栄日ビル7階：企業経営特別講座）
・キャリアアップ講座（能力開発講座、資格講座、公務員試験対策講座、インターンシップ）

- ・情報教育推進（ノートパソコンを全学生に配布、第9期電子計算機システム、パソコン検定講座）
- ・学内情報システムの整備とIT化の整備促進（キャンパスコミュニケーション）
- ・図書館システム・情報検索サービス（新図書館システム、電子ジャーナルデータベース）
- ・国際交流推進（長期・中期・短期の派遣留学生約200名、協定校からの交換留学生の受入）
- ・特色ある教育（エグゼクティブコース、特色GP選定事業、AFP・起業家養成講座、企業見学会）
- ・スクールバス運行（無料運行の実施、高蔵寺・瀬戸市駅・白鳥3路線）
- ・奨学金（日本学生支援機構奨学金、学内奨学金「一般奨学金・緊急奨学金・社会人学生奨学金等」）
- ・健康診断等（学生定期健康診断、学医健康診断、カウンセラー相談）
- ・父母懇談会（大学、岐阜、四日市、浜松、金沢）
- ・地域連携センター事業（シティーカレッジ：地域環境再生—21世紀をいかに生きるか、キリスト教における生と死、語源で楽しむ世界旅行等）

目的別事業予算（資金収支の教育研究経費+管理経費+施設関係+設備関係の各支出の合計）は表のとおりです。

目的別事業経費内訳



2007年度予算総括表（学校法人会計基準による）

●資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部				支出の部			
科目	'07年度予算	'06年度予算	差異('07-06)	科目	'07年度予算	'06年度予算	差異('07-06)
学生納付金収入	4,782,369	4,335,354	447,015	人件費支出	2,840,019	2,867,420	△ 27,401
手数料収入	154,110	134,050	20,060	教育研究経費支出	1,391,168	1,403,337	△ 12,168
寄付金収入	10,000	50,000	△ 40,000	管理経費支出	331,868	410,784	△ 78,917
補助金収入	451,115	465,393	△ 14,278	借入金等利息支出	27,220	6,229	20,991
資産運用収入	65,050	33,810	31,240	借入金等返済支出	146,000	36,500	109,500
資産売却収入	0	39,200	△ 39,200	施設関係支出	101,800	7,044,724	△ 6,942,924
事業収入	16,070	20,566	△ 4,496	設備関係支出	52,746	517,200	△ 464,455
雑収入	3,768	70,626	△ 66,858	資産運用支出	361,100	210,350	150,750
借入金等収入	0	1,460,000	△ 1,460,000	その他の支出	333,038	448,901	△ 115,863
前受金収入	978,105	978,105	0	予備費支出	70,000	100,000	△ 30,000
その他の収入	125,696	4,502,753	△ 4,377,057	資金支出調整勘定	△ 180,000	△ 293,602	113,602
資金収入調整勘定	△ 978,105	△ 1,055,001	76,896	次年度繰越支払資金	3,395,453	3,262,233	133,220
前年度繰越支払資金	3,262,233	4,979,221	△ 1,716,987	支出の部合計	8,870,411	16,014,077	△ 7,143,666
収入の部合計	8,870,411	16,014,077	△ 7,143,666				

●消費収支計算書

(単位：千円)

消費収入の部				消費支出の部			
科目	'07年度予算	'06年度予算	差異('07-06)	科目	'07年度予算	'06年度予算	差異('07-06)
学生納付金	4,782,369	4,335,354	447,015	人件費	2,839,479	2,825,315	14,164
手数料	154,110	134,050	20,060	(内退職給与引当額)	0	71,300	△ 71,300
寄付金	10,000	50,000	△ 40,000	教育研究経費	1,896,361	1,683,667	212,695
補助金	451,115	465,393	△ 14,278	(内減価償却額)	505,193	280,330	224,863
資産運用収入	65,050	33,810	31,240	管理経費	411,382	440,634	△ 29,253
資産売却差額	0	34,471	△ 34,471	(内減価償却額)	79,514	29,850	49,664
事業収入	16,070	20,566	△ 4,496	借入金等利息	27,220	6,229	20,991
雑収入	3,768	70,626	△ 66,858	資産処分差額	0	0	0
帰属収入合計	5,482,482	5,144,270	338,212	徴収不能引当金繰入額	0	0	0
基本金組入額合計	△ 320,546	△ 1,916,424	1,595,878	予備費	50,000	70,000	△ 20,000
消費収入の部合計	5,161,936	3,227,846	1,934,091	消費支出の部合計	5,224,441	5,025,845	198,596
				当年度消費収支差額	△ 62,505	△ 1,797,999	1,735,494
				前年度繰越消費収支差額	△ 3,082,174	△ 1,284,175	△ 1,797,999
				翌年度繰越消費収支差額	△ 3,144,679	△ 3,082,174	△ 62,505
				帰属収支差額	258,041	118,425	139,616

◆財務情報の公開について

2006年度決算関係書類（財産目録・貸借対照表・収支計算書・監事及び独立監査法人による監査報告書・事業報告書）及び2007年度予算書類・事業計画書は、6月11日以降に名古屋キャンパス白鳥学舎財務課および瀬戸キャンパス総合事務所で縦覧できます。なお、本学ホームページでも公開いたします。

地域連携センター
「シティーカレッジ2007」開講講座ご案内

① コミュニケーション講座

北京コレクション 話せる中国語(初級)

● 開講期間 5月9日(水)から毎週水曜日・全10回

北京コレクション 話せる中国語(中級・上級)

● 開講期間 10月3日(水)から毎週水曜日・全10回

英語で話そう(初級)

● 開講期間 5月9日(水)から毎週水曜日・全10回

英語で話そう(中級・上級)

● 開講期間 10月3日(水)から毎週水曜日・全10回

暮らしを豊かにするコーチング入門

● 開講期間 10月3日(水)から毎週水曜日・全4回

② 文化講座

語源で楽しむ世界旅行

● 開講期間 5月14日(月)から毎週月曜日・全5回

食のやきもの

● 開講期間 9月4日(火)から毎週火曜日・全4回

いつか日本語を覚えてみたいあなたに

● 開講期間 9月7日(金)から毎週金曜日・全4回

俳句をつくろう

● 開講期間 9月13日(木)から毎週木曜日・全4回

美濃焼の歴史を学ぶ

● 開講期間 9月15日(土)

地球環境再生—21世紀をいかに生きるか—

● 開講期間 10月4日(木)から毎週木曜日・全4回

風の音楽—トッカータとフーガを弾こう—

● 開講期間 9月中旬～12月上旬

③ 特別講座

キリスト教における生と死

● 開講期間 11月5日(月)から毎週月曜日・全4回

3月15日(木)10時30分より本学瀬戸キャンパス栄光館において、2006年度学位記授与式が盛大に挙行されました。式は、一同による讃美歌斉唱、宗教部長による聖書朗読・祈祷、学長からの祝辞、奉献演奏などが行われ、学部卒業生795名、大学院(通信教育課程を含む)修了生39名に学位記ならびに修了証書が授与されました。



2006年度 学位記授与式を挙行



お申し込み・お問合せ先

名古屋学院大学地域連携センター
TEL 052-678-4077 FAX 052-683-0410

父母会総会・父母懇談会のご案内

2007年度父母会総会が6月30日(土)に本学名古屋キャンパス白鳥学舎で開催されます。総会では、予算決算および役員改選などの議題審議の他、学長から大学の近況・教育方針等についての報告やキャリア教育に関する講演会を実施します。

また、2007年度父母懇談会は9月に金沢、岐阜、浜松、四日市、本学の各会場にて開催します。

詳細については別途ご案内させていただきます。多数のご出席をお待ちしております。

学長表彰で12名を表彰

学長表彰は在学中(4年間)を通して他の模範となる活動をした学生が表彰されます。2006年度も学業において特に優秀な成績を修めた学生が表彰されました。

表彰式は3月15日(木)に本学瀬戸キャンパス栄光館において行われ、小嶋博学長から表彰状と記念品が授与されました。

左記の12名のみさんが表彰されました。

経済学部 経済学科

浅野政夫、後藤洋一、滝川昌明(以上3名)

経済学部 政策学科

古謝静香、佐々木優(以上2名)

商学部 商学科

青山裕次郎、杉山裕明(以上2名)

商学部 情報ビジネスコミュニケーション学科

小林望央(以上1名)

外国語学部 英米語学科

小林伸央、中村佳菜、横山雄一(以上3名)

外国語学部 中国語学科

稲葉達之(以上1名)

2007年 5月~11月 行事予定

5月

- 1日(火) 臨時休講 [~2日(水)まで]
- 7日(月) 雑誌リサイクル展[学術情報センター] [~18日(金)まで]
- 9日(水) 第1回TOEIC [学術情報センター]
- 中旬 チャペルコンサート[キリスト教センター]
- 宗教講演会[キリスト教センター]

6月

- 6日(水) 学生大会(午後休講)
- 中旬 宗教講演会[キリスト教センター]
- 学部長表彰
- 20日(水) 公開講演会(商学部)[学術情報センター]
- 下旬 アフタヌーンコンサート[キリスト教センター]

7月

- 上旬 フレッシュマンキャンブ
- 学生論文コンクール募集公示 (投稿〆切10月末日)[総合研究所]
- データベース講習会[学術情報センター]
- 4日(水) 第2回TOEIC [学術情報センター]
- 16日(月) 臨時開講
- 18日(水) 留学生別科春学期修了式
- 公開講演会(経済学部)[学術情報センター]
- 30日(月) 春学期定期試験 [~8月3日(金)まで]

8月

- 3日(金) 春学期授業終了
- 6日(月) 春学期集中講義 (但し、一斉休暇、追試験日を除く) [~9月14日(金)まで]
- 夏季休暇 [~9月21日(金)まで]
- 9日(木) 春学期追試験 [~10日(金)まで]
- 23日(木) 春学期再試験 [~24日(金)まで]
- 26日(日) 第3回TOEIC [学術情報センター]
- 下旬 インターシップ[キャリアセンター]

9月

- 12日(水) 留学生別科秋学期入学式
- 19日(水) 春学期学位記授与式
- 23日(日) 春学期終了
- 24日(月) 秋学期授業開始・臨時開講
- 履修登録変更期間 [~28日(金)まで]
- 3年生対象就職ガイダンス[キャリアセンター]
- 下旬

10月

- 3日(水) 公開講演会(人間健康学部)[学術情報センター]
- 8日(月) 臨時開講
- 中旬 PC検定3級講習会(6日間) [学術情報センター]
- 宗教講演会[キリスト教センター]
- 15日(月) 創立記念日・臨時開講
- 17日(水) 第4回TOEIC [学術情報センター]
- 28日(日) 英語セミナー[学術情報センター]
- 31日(水) 公開講演会(外国語学部) [学術情報センター]

11月

- 3日(土) 大学祭 [~4日(日)まで]
- 7日(水) 公開講演会(中国コミュニケーション学科・国際文化協力学科)[学術情報センター]
- 中旬 チャペルコンサート[キリスト教センター]
- 21日(水) 英語スピーチコンテスト[学術情報センター]
- 中国語スピーチコンテスト[学術情報センター]
- 25日(日) 中国語検定試験(補助対象) [学術情報センター]
- 28日(水) 学生大会(午後休講)
- 下旬 アフタヌーンコンサート[キリスト教センター]

経済学部

2007年度 新任者紹介

ふかや じゅんいち 深谷 潤一



趣味
スキー、スノーボード、ドライブ

学生へのメッセージ
キャリアデザインを担当します。将来の夢を実現するキャリアを開発しましょう。

J. ジャンゼン



趣味
Basketball, computers, doing music in a band

学生へのメッセージ
I like music, and I like computers. Let's study English using both!

いいじま しげあき 飯島 滋明



趣味
柔道(三段)、エアロビクス、といった体を動かすこと

学生へのメッセージ
一緒にいろいろ学びましょう。

人間健康学部

みわ かなな 三輪 冠奈



趣味
テニス、ショッピング

学生へのメッセージ
たくさん学び、そして遊び、充実した学生生活を送ってください!

せきた みのる 関下 稔



趣味
山歩き

学生へのメッセージ
関心、興味、理解、追求

商学部

ふくやま よしひろ 福山 良広



趣味
読書、マラソン、ビリヤード

学生へのメッセージ
英語を学ぶと視野が広がります。さあ、いっしょに英語を楽しく学んでいきましょう!

すずき まさお 鈴木 眞雄



趣味
野球に関すること、自転車(マウンテンバイク)に乗ること

学生へのメッセージ
4年間大いに本を読み、悩んで、人と関わりを持ってください。

こえた ともこ 肥田 朋子



趣味
洗濯

学生へのメッセージ
よく学び、よく考え、よく遊ぶ

かとう ふみゆき 加藤 文之



趣味
ドライブ、キャンプ、スキー

学生へのメッセージ
本来の目的、自分たちが目指すものをいつも忘れずにがんばりましょう。

いとう ゆうた 伊東 佑太



趣味
板、酒、献血

学生へのメッセージ
共に学び、共に成長してください。

わたなべ まさのり 渡邊 晶規



趣味
バスケットボール

学生へのメッセージ
一緒に楽しく学びましょう。

やました まさのぶ 山下 匡将



趣味
ダンス

学生へのメッセージ
皆様の大学生生活が、充実したものとなりますようお手伝いさせていただきます。よろしくお願いたします。

ひび の いたる 日比野 至



趣味
DVD鑑賞、ドライブ

学生へのメッセージ
新生NGUでがんばりましょう。

とうほう よしお 東方 淑雄



趣味
頭の悪い忘れ者のくせに勉強が好き

学生へのメッセージ
聴講生を眠らせる名人の子守歌に抗ってください。

みやさか みほ 宮坂 美帆



配属部署
学生課

趣味
読書、絵画鑑賞

学生へのメッセージ
全て是最善にゆきつく。

しんどう やすし 新藤 康史



配属部署
入学センター

趣味
ギター演奏

学生へのメッセージ
名古屋学院大学発展のために全力を尽くします。

こばやし ゆたか 小林 豊



配属部署
総務部財務課

趣味
草野球

学生へのメッセージ
いろいろな事にチャレンジ、経験して自分の貴重な財産としてください。

こだま まさかず 児玉 政和



配属部署
学術情報センター

趣味
映画鑑賞

学生へのメッセージ
パソコンなどで困ったことがあったらいつでも相談に来てください。



名古屋キャンパス<白鳥学舎>



名古屋キャンパス<日比野学舎>



瀬戸キャンパス

学校法人 **名古屋学院大学**

発行日■2007年5月25日

編集■名古屋学院大学 総合政策部

発行者■名古屋学院大学

名古屋市熱田区熱田西町1番25号 〒456-8612

TEL 052-678-4085

本学の情報はホームページでもご覧いただけます

<http://www.ngu.jp/> E-mail: upr@ngu.ac.jp